

ゆりんかい
遊林会インターンシップについて

滋賀県東近江市にある「河辺いきものの森」は、愛知川という大きな川沿いに広がる 15ha (500×300m) の平地の里山です。ここでは、荒れていた里山を手入れしようと、1998 年より里山保全活動団体「遊林会」が活動してきました。

この遊林会の活動と並行して、東近江市はこの森を環境学習等に活用できるようにネイチャーセンターなどを整備し、2002 年に河辺いきものの森としてオープンしました。現在、この森での環境学習等の実施を森の保全に当初から関わってきた遊林会で委託しています。オープン以降、遊林会スタッフは常駐する市の職員とともに年間約 10,000 人、300 以上の団体に対して種々のプログラムを実施しています。2014 年に NPO 法人となりました。

こうした中、遊林会では 2006 年度よりインターンシップ制度を開始しています。今現在の里山の保全の方法、環境学習の考え方を知ってもらうとともに、遊林会ボランティアの方との保全活動や、子ども達を中心とした利用者への対応をしてもらうことで実践的に学んでもらうことを目的として実施するものです。以下の要領で募集しますので、ぜひご応募下さい。



■実施主体：特定非営利活動法人 里山保全活動団体「遊林会」

<http://www.yurinkai.org/>

■実施場所：東近江市立 河辺いきものの森

(滋賀県東近江市建部北町 531)

■受入期間：2015 年 7 月 22 日 (水) ~9 月 30 日 (水)

■募集人員：4~6 人

■内 容：河辺いきものの森において、期間中に実施している小学生対象の環境学習 (クイズラリー、観察会、クラフト教室その他)、および受入団体への対応について、河辺いきものの森スタッフの指導を受けながら、その実施方法やノウハウを学ぶとともに、実施に当たってのサポートを行っていただきます。また、遊林会が行っている里山保全活動を実施することで、保全のあり方を身につけます。



■得られると期待できるもの

- ・環境学習の企画・運営の実際・子どもを主とした来訪者への対応
- ・環境学習を実施する上での問題点の把握と解決の方向
- ・里山の動植物に関する基本的事項
- ・里山の保全に関する基本的な知識と技術
- ・里山保全活動団体など、ボランティア組織のコーディネート方法の実際

■過去の受け入れ大学

兵庫県立大学・滋賀県立大学・龍谷大学・滋賀大学・京都精華大学・立命館大学・同志社大学等

■受入条件：子どもが好きで、環境学習、里山保全等に興味があること。

当施設の休館日をのぞき、受入期間中5日以上勤務できること。

原則として大学生・大学院生・短大生・専門学校生であること。

■待遇：勤務時間は原則8:30~17:15もしくは9:30~18:15の交代制です。

休日は休館日にあたる毎週月曜日です。

単位認定については、応募者の所属校の条件により可能です。

■応募方法：詳しくは下記の遊林会事務局までお問い合わせください。

大学でお申し込みされる場合は、大学の要項でお申し込み下さい。

①電話/FAXの場合は、次の簡単な事項をお知らせください。

氏名、性別、生年（年のみで可）、住所、連絡先（TEL、携帯、Eメールアドレス等）、現在の所属校名・学部・専攻・何回生、受入期間中に勤務可能な日（予定で可）、そしてインターンシップに期待すること

②Eメールの場合は、上記事項を記して送信してください（添付ファイルは不可）。

*応募期限は特にありませんが、採用者が当方の希望数に達したら締め切ります。



インターンシップを通じて、ご自身の経験と成長を積み重ねることはもちろん、たくさんの人に出会う事ができます。

また、夏休み期間のインターンシップ以外でも、主に土日の主催事業の対応スタッフも年間通じて募集しています。興味のある方は、スタッフまでどうぞ。



*遊林会事務局があるネイチャーセンターには、市の事務所もあり、市の専任スタッフと遊林会スタッフが共同で利用者への対応にあたっています。

■お問い合わせ先等

遊林会事務局 担当：泉・吉岡

河辺いきものの森ネイチャーセンター

〒527-0003 滋賀県東近江市建部北町 531

TEL 0748-20-5211

FAX 0748-20-5210

URL <http://www.yurinkai.org/>

E-mail ikimono@e-omi.ne.jp